

# 要 望 書

令和 5 年 11 月 8 日

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会  
東 北 支 部

プレストレスト・コンクリート関連事業の推進につきましては、平素より格別なご指導、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年度は新型コロナウイルス感染から約3年が経過し、感染防止対策としての種々の制約が緩和されておりますが、引き続き感染防止に配慮し、協会及び会員各社が積極的に活動してまいります。

当支部の事業活動の推進と致しまして、働き方改革、生産性向上、PC橋の長期保全などの推進に向けた提案と取り組みを展開してまいります。さらに、各地域における「年度工事量の安定的確保」や「担い手確保」に向けた取り組みにつきましても、関係各庁との意見交換を積極的に行ってまいります。

働き方改革につきましては、令和6年4月より義務化される時間外労働の上限時間720時間の実現を目標として、建設現場の週休2日を推進して行きます。加えて「技能労働者の処遇改善」に向け、建設キャリアアップシステムの加入促進を継続して取り組みます。

生産性向上につきましては、プレキャスト化への提案とICT技術の活用を図り、PC技術適用の拡大と施工管理の省力化、工事の安全性向上を図って行きます。

担い手確保・育成に向けた取り組みにつきましては、将来を託す若手技術者や学生を対象とした橋梁技術講習会や現場見学会、PC工場見学会の開催や発注者及び各学校が実施する研修会・講習会への専門技術者の講師派遣を積極的に推進し、学生へのPC技術に対する理解、関心を掘り起こす活動を図ります。

さらに、近年の激甚化する自然災害においても、地域の防災・減災に向け、PC技術を適用した活動を協会一丸となり、推し進めていきます。

PC構造物の設計・施工は豊富な経験に基づいた高度な技術力と専門知識を必要とします。より良いPC構造物を提供し、円滑に事業を進める為にも、以下の要望事項に格別のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 1. PC構造物の採用拡大について

PC橋及びPC構造物は、長期耐久性や復元性に優れた高品質な構造物です。また、PC技術を活用したプレキャスト化を推進することは、生産性向上及び安全性向上が図れるとともに、現場作業を削減し、週休2日の実施を可能とし、担い手不足対策としても有効な手段であると考えております。PC橋及びPC構造物、プレキャスト化の長所をご理解いただき、事業計画立案時にはプレキャスト技術を活用したPC橋及びPC構造物の採用拡大をお願い致します。

#### 2. 年度工事量の安定的な確保について

当協会は、災害発生時の緊急点検および応急工事対応など専門技術を活かして積極的に活動しております。今後も迅速な初期対応を確実に実施するには、地域拠点の維持が必要不可

欠であり、更に、PC技術を支える担い手の確保とその技能・技術を継承していく上でも重要と考えております。

地域経営の安定化に繋げる為にも、安定的・持続的なPC工事の年度発注量の確保をお願い致します。

#### 3. 中長期の発注見通し公表について

東北地方整備局および東日本高速道路株式会社では、中長期の発注見通しが公表されております。この様な取り組みにより、会員各社の計画的な技術者の配置や効率的な経営計画が可能となると考えております。

岩手県におかれましても中長期の発注見通し公表のご検討をお願い致します。

#### 4. 概略工程表の明示について

東北地方整備局および東日本高速道路株式会社では、入札公告時の参考資料として概略工程表を明示する取り組みが実施されております。このような取り組みにより、適正な労働環境の整備が可能となると考えております。

岩手県におかれましても概略工程表の明示をお願い致します。

#### 5. プレストレスト・コンクリート工事の発注について

岩手県におかれましても、発注工種にプレストレスト・コンクリート工事を採用して頂いておりますが、工事発注の際に道路改良工事等の工種が含まれている場合が何件もあり、品質及び安全性を高める観点からも施工範囲を上部工工事に限定して頂きますようお願い致します。また、発注時期におきましても、長期間の手待ちが発生しないよう下部工工事の進捗状況を考慮の上、ご発注頂きますようお願い致します。

#### 6. 総合評価型入札方式について

プレストレスト・コンクリート工事における総合評価型入札方式において、簡易な工法によるものを除き、技術提案を求める内容にして頂きますようお願い致します。併せて、現地調査及び技術提案作成期間を考慮して頂き、公告から入札参加申請・技術提案締切までの期間延長をお願い致します。

また、県外業者が有する県内営業所においても「地域精通度・地域拠点の有無」の項目について、加点の対象となるようご検討をお願い致します。

令和5年11月 8日

一般社団法人  
プレストレスト・コンクリート建設業協会  
東北支部長 清水 俊一

